

回路設計分野講習会開催のご案内

「OFDM技術の背景と今後の動向」

OFDM (Orthogonal Frequency Division Multiplex : 直交周波数分割多重) は、多数の搬送波を用いるマルチキャリア・デジタル変調方式の一つで、ノイズやマルチパスに強い変調方式です。

日本では、数年の内に本放送が開始される地上波デジタル放送や、より高速な通信が可能な5GHz帯の室内無線LANの変調方式として採用され、OFDMは、今後、無線通信における重要な変調方式の一つになると予想されます。

そこで、当研究会においては、OFDMについて、この技術の背景と今後の動向について、知識を深める場を設けることといたしました。

つきましては、電子回路の設計・製造に携わる多くの皆さんにぜひご聴講をお勧めしたく、ご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 平成13年2月26日(月)
午後2時から4時30分まで(受付は午後1時30分から)
- 2 場 所 長野県情報技術試験場 2F 研修室
松本市野溝西 1-7-7 電話 0263-25-0790
- 3 講 師 新潟工科大学情報電子工学科教授
早稲田大学国際情報通信研究センター客員教授
佐藤 拓郎 氏
- 4 テーマ 「OFDM技術の背景と今後の動向」
- 5 受講料 無料
研究会会員外からのご参加につきましては、お一人3,000円(資料代)お願いします。
- 6 申込方法 締切日までに事務局あてに別紙のFAXまたはe-mailでお申し込み下さい。
なお、受講料は当日受付にてお支払下さい。
また、お申込み時の受付証は発行いたしません、e-mailでのお申込みにつきましては、確認の返信を差し上げます。
申込締切日 平成13年2月22日(木)

連絡先

長野県情報技術試験場 設計技術部内
長野県電子回路技術研究会事務局
担当 中村 正幸
〒399-0006 松本市野溝西 1-7-7
電話 0263-25-0790
FAX 0263-26-5350
e-mail nakamura@nagano-it.go.jp

主催 長野県情報技術試験場、長野県電子回路技術研究会

回路設計分野講習会 参加申込書

長野県電子回路技術研究会 事務局行き

FAX (0263)26-5350

テーマ：OFDM技術の背景と今後の動向

日時：平成13年2月26日(月)

午後2時から4時30分まで(受付は午後1時30分から)

場所：長野県情報技術試験場 2F 研修室

平成13年 月 日

会社名： _____

所在地： _____

TEL: _____

FAX: _____

e-mail: _____

参加者

(所属) : (氏名)

_____ :

_____ :

_____ :

_____ :

_____ :